

がん検診の上手な受け方って…？

■ がん検診のメリット・デメリットについて知ること！

がん検診を受ける一番のメリットは病気の早期発見・早期治療といえます。特に早期発見できれば治療方法も身体の負担が少なくて済む場合があります。

ではデメリットにはどのようなことがあるのでしょうか…？

- ✓ **偽陽性**（検査で陽性と言われたが精密検査ではがんでないと判定されること）
- ✓ **過剰診断**（生命予後に影響しないものを見つけてしまうこと）
- ✓ **検査に伴う偶発症**（検査を受けることで生じる不都合な症状） …など



精密検査を受けたけど
問題ないと言われたよ



検査で使った薬で
アレルギーがでたことがあるんだ…

がん検診を受ける上で、デメリットがメリットを上回らないことがとても重要です。

これらのデメリットをできるだけ少なくするために当センターでは検査前に問診（医療面接）を行っています。

検査を安全に受けていただくために、
また検査精度を上げるために色々お伺いします。
ご協力を願いします！

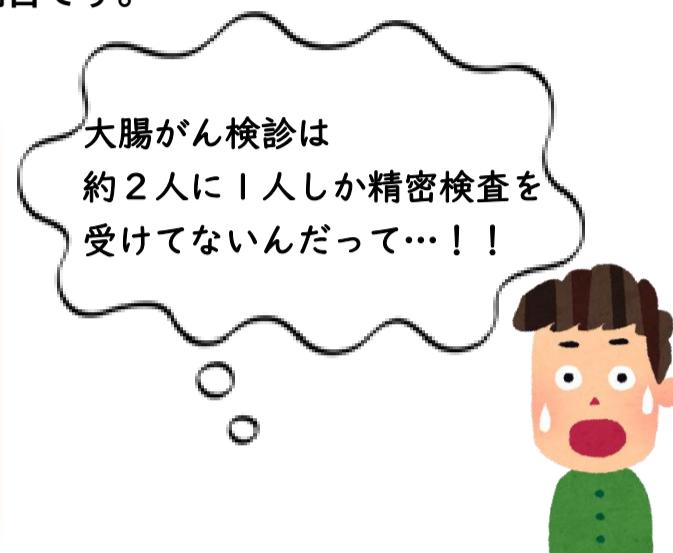


■ 精密検査対象になつたら早めの受診を！

2022年度当センターのがん検診精検受診率※1(胃がん・大腸がん・肺がん・子宮頸がん・乳がん)は**66.1%**という結果でした。

※1 精検受診率とは精密検査対象の方のうち、実際に受診した人の割合です。

👑 乳がん検診 … 85.5%
子宮頸がん検診 … 75.7%
胃がん検診 … 72.7%
肺がん検診 … 67.2%
大腸がん検診 … 55.6%



また精密検査で実際にがんが見つかった方の割合※2は
2.7%とおよそ37人に1人の割合となっています。

※2 上記5種がん

精密検査判定(D2判定)がついてる場合や紹介状が同封されている場合は早めの受診をおすすめします。



精密検査を受けないと病気の見逃しが
起こる可能性があります。
早期治療につながるよう、早めの受診をお願いします！

精密検査は**古賀総合病院**でも実施しております。
お気軽にお問い合わせください。

詳しくは当センタースタッフまでどうぞ

